

# MONOBE TIMES

教育目標  
 ○心豊かな人  
 ○自ら学ぶ人  
 ○よく考える人  
 ○国際社会に貢献する人

〒321-4511 栃木県真岡市高田1838  
 TEL 0285-75-0008  
 HP <http://www.moka-tcg.ed.jp/monoijhsc/>  
 ホームページで学校の様子を紹介しています  
 ぜひご覧ください



真岡市立物部中学校  
 学校だより  
 令和3年度 第3号  
 令和3年 6月発行

## 校長室から

### 郷土を知る「県民の日(6月15日)」

校長 石田 利雄

関東地方も梅雨入りし、雨に萌ゆる緑が風情を漂わせる季節となりました。第1学期も残り1か月となりました。コロナ禍ではありますが、この6月は昨年度中止となった学校行事等が感染対策を取りながら実施することができました。昨年、1泊2日だった3年生の修学旅行は、行き先は京都・奈良から東北方面(岩手・宮城・福島)に変更しましたが2泊3日で実施しました。(7月号で報告します。)また、その他の行事も実施することができ(裏面参照)、学校は一步步前に進んでいます。しかし、新型コロナウイルス感染症の脅威が去ったわけではありません。生徒たちを感染から守るためにも、「3つの密」を徹底的に避ける、「マスクの着用」及び「手洗い・消毒の手指衛生」等、基本的な感染対策を継続し「学校の新しい生活様式」のもと、生徒たちが安心・安全の下で教育活動ができるように最善を尽くしたいと思います。



栃木県章

さて、今回は郷土を知ると題して、6月15日は「栃木県民の日」です。県民一人ひとりが、郷土を見直し、理解と関心を深め、県民としての一体感と自治の意識を育み、より豊かな栃木県を築きあげることを期する日として制定されたこのことです。この日は、明治6年(1873年)に栃木県と宇都宮県が合併し、おおむね現在と同じ県域の栃木県が成立した日です。

左の「栃木県章」は昭和37年(1962年)に制定されました。抽象的にデザインされた漢字の「栃」は躍動感を、古代文字の「木」で表された木偏の部分はエネルギーギッシュな向上性を表現しています。昭和39年(1964年)に、地色を黄緑とし、中央に白抜きで県章を配置した県旗が告示されました。

### 【とちぎのシンボル】



県木：トチノキ



県獣：カモシカ



県鳥：オオルリ



県花：ヤシオツツジ

### 【県民の歌】

作詞：岡きよし  
 作曲：川島 博

県民の郷土愛を高め、明るく豊かな住みよい郷土をつくるため、県内在住者及び県出身者から公募・選定し昭和37年(1962年)に歌がつくられました。

#### 1番

とちの葉の 風さわやかに  
 晴れわたる 町よいらかよ  
 男体は 希望に明けて  
 日の光 よもにみなぎる  
 栃木県われらの われらのふるさと

#### 2番

鬼怒川の 水きよらかに  
 尽くるなき さちよ恵みよ  
 生産は 日ごとに伸びて  
 躍進の いぶきたくまし  
 栃木県われらの われらのふるさと

#### 3番

人の和の 夢おおらかに  
 盛りあがる 自治よ自由よ  
 けんらの 文化にはえて  
 とこしえに 若さあふるる  
 栃木県われらの われらのふるさと

本校の目指す生徒像は、「未来を切り拓く学力・人間力を身に付け、ふるさと物部に貢献できる生徒」です。生徒たちが生きるこれからの時代は、グローバル化が一層進展し、国境を越えた様々な交流が当たり前のように行われます。そのような時代だからこそ、自分が生まれたふるさととのことをしっかりと知り、そのよさを実感し、誇りをもち、異文化を大切にす心の育成を考えています。今後も郷土愛の醸成に力を注ぎ、世界で活躍できる人材の育成を図って参ります。

県春季陸上競技大会 6/4

◇本校から共通女子走高跳にKさん、1年男子走幅跳にKさん2人が出場。2人とも郡の大会より記録を伸ばすことができました。  
 ◇1年男子のKさんは4位入賞を果たし、県中体連陸上競技専門部の、強化選手にも選出されました。

新体力テスト 6/7



握力



長座体前屈



立ち幅跳び



反復横跳び



ハンドボール投げ

小中交流研修会 6/8



顕微鏡で種子の観察中です



タブレットで友達の演技を撮影して技のチェック!



主題「家族の支えがあるから」



1年 理科の授業



2年 体育の授業



3年 特別の教科 道徳

授業参観・学年保護者会 6/21

1年 特別の教科 道徳



3年 英語の授業



2年 数学の授業



生き方講話 6/21



「あすチャレ! スクール」として、1992年バルセロナから2004年アテネパラリンピックに4期連続、車椅子バスケットボールに出場した神保康広氏を講師に招き

車椅子バスケットボールのデモンストレーション、車椅子バスケットボール体験、ご講話をいただきました。  
 【男女とも好ゲームを繰り広げました】

全員で記念撮影

